



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 高砂香料工業株式会社

コード番号 4914

URL <https://www.takasago.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 榊村 聡

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 平田 裕康

(TEL) 03-5744-0523

定時株主総会開催予定日 2025年6月25日

配当支払開始予定日

2025年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	229,207	17.0	15,341	562.4	15,311	225.3	13,325	393.8
2024年3月期	195,940	4.9	2,316	△61.1	4,707	△40.9	2,698	△63.5

(注) 包括利益 2025年3月期 17,799百万円(68.8%) 2024年3月期 10,541百万円(△23.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	683.89	—	9.8	6.2	6.7
2024年3月期	138.61	—	2.2	2.1	1.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 668百万円 2024年3月期 △140百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	262,174	146,394	55.0	7,398.65
2024年3月期	228,427	130,880	56.5	6,627.13

(参考) 自己資本 2025年3月期 144,203百万円 2024年3月期 129,054百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	18,922	△9,127	6,882	35,585
2024年3月期	10,011	△6,818	△453	18,333

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	1,363	50.5	1.1
2025年3月期	—	80.00	—	160.00	240.00	4,677	35.1	3.4
2026年3月期(予想)	—	120.00	—	24.00	—	—	40.0	—

(注) 2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合をもって分割する予定です。上記2026年3月期(予想)については、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しています。年間の配当予想については、当該株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当金は240円です。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	230,000	0.3	12,500	△18.5	13,000	△15.1	11,700	△12.2	120.10

(注) 2026年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は600.48円となります。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	20,152,397株	2024年3月期	20,152,397株
2025年3月期	661,966株	2024年3月期	678,736株
2025年3月期	19,484,326株	2024年3月期	19,466,862株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	81,593	10.4	3,882	474.6	6,081	22.8	6,647	42.6
2024年3月期	73,884	3.2	675	△60.2	4,951	△9.6	4,660	△8.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	341.16	—
2024年3月期	239.43	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	169,430	81,308	48.0	4,171.73
2024年3月期	150,482	77,772	51.7	3,993.74

(参考) 自己資本 2025年3月期 81,308百万円 2024年3月期 77,772百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

当社では、2025年5月26日(月)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を会場とライブ配信のハイブリッド方式にて開催を予定しております。この説明会で配布する決算説明資料については、同日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、一部に弱めの動きもみられるものの、緩やかに回復しました。一方で、世界経済は緩やかな成長が続くものの、ウクライナや中東情勢をはじめとする地政学的リスクや、中国や欧米を中心とした景気後退懸念などにより依然として先行き不透明な状況が続きました。

香料業界におきましては、内外経済の動向に合わせる形で、全体として堅調に推移しました。

このような中、当社グループは「人にやさしく、環境にやさしく」をスローガンとする『Vision 2040』のもと、中期経営計画『New Global Plan-2【NGP-2】』（2024-2026年度）を推進してまいりました。

当連結会計年度の売上高は、前期比17.0%増の229,207百万円となりました。部門別売上高では、フレーバー部門は、米国子会社において飲料向け等が堅調に推移したことで、前期比9.8%増の119,834百万円、フレグランス部門は、米国子会社において、出荷調整の状況が改善し、前期比18.8%増の74,471百万円、アロマイングリディエント部門は、スペシャリティ品が好調に推移し、前期比20.7%増の15,672百万円、ファインケミカル部門は、医薬品中間体等が好調に推移し、前期比84.0%増の17,820百万円となりました。その他不動産部門は、前期比0.1%減の1,408百万円となりました。

利益面では、営業利益は前期比562.4%増の15,341百万円、経常利益は前期比225.3%増の15,311百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比393.8%増の13,325百万円となりました。

セグメントにつきましては、日本は、当社のフレーバー部門において飲料向け等が堅調に推移し、売上高は73,552百万円（前期比1.7%増）となり、アロマイングリディエント部門での製品構成の最適化やファインケミカル部門でのセグメント間の内部売上高増加を主因として利益率が改善し、営業利益は4,478百万円（前期比229.5%増）となりました。米州は、前期末に米国子会社で新基幹システム導入に伴い発生した出荷調整の状況が改善したほか、製品構成・販売価格・原材料の最適化を通じて売上総利益が改善したことにより、売上高は66,535百万円（前期比32.2%増）、営業利益は2,582百万円（前期比1,514.5%増）となりました。欧州は、フランス子会社及びドイツ子会社等が好調に推移し、売上高は39,324百万円（前期比18.2%増）となり、製品構成・販売価格・原材料の最適化を通じて売上総利益が改善したことにより、営業利益は2,455百万円（前期は営業損失1,247百万円）となりました。アジアは、シンガポール子会社及びインドネシア子会社等が好調に推移したことにより、売上高は49,794百万円（前期比24.5%増）、営業利益は4,949百万円（前期比122.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末と比較して33,746百万円増加し、262,174百万円となりました。主なものは、現金及び預金の増加17,256百万円、売掛金の増加5,257百万円であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して18,232百万円増加し、115,779百万円となりました。主なものは、短期借入金の増加8,033百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して15,514百万円増加し、146,394百万円となりました。主なものは、利益剰余金の増加11,094百万円、為替換算調整勘定の増加5,341百万円であります。

以上により、自己資本比率は56.5%から55.0%に減少いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より17,251百万円増加し、35,585百万円となりました。

営業活動による資金の増加は、18,922百万円となりました。主なものは、棚卸資産の増加3,786百万円であった一方、税金等調整前当期純利益17,690百万円、減価償却費8,114百万円であります。

投資活動による資金の流出は、9,127百万円となりました。主なものは、有形固定資産の取得による支出11,302百万円であります。

財務活動による資金の増加は、6,882百万円となりました。主なものは、長期借入金による収入12,800百万円、短期借入金の純増加額6,789百万円であった一方、長期借入金の返済による支出9,808百万円、配当金の支払額2,236百万円であります。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しにつきましては、緩和的な金融環境などを背景に成長が見込まれるものの、米国、中国をはじめとする各国の通商政策等の動きやその影響に加え、長期化するウクライナ侵攻や中東情勢等の地政学リスクは依然として高く、不確実性は通常よりも極めて高い状況です。

香料業界においても米国をはじめとする各国経済状況の影響が懸念されますが、市場としては東南アジアでの成長が引き続き期待できる一方、成熟市場である欧米での底堅い成長、今後の成長市場として、中国、中南米および中東地域での伸長が見込まれます。

このような中、当社グループは「人にやさしく、環境にやさしく」をスローガンとする『Vision 2040』のもと、中期経営計画『New Global Plan-2【NGP-2】』（2024-2026年度）に沿って事業を推進してまいります。

2026年3月期の連結業績予想は、売上高230,000百万円（前期比0.3%増）、営業利益12,500百万円（前期比18.5%減）、経常利益13,000百万円（前期比15.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益11,700百万円（前期比12.2%減）としております。

米国の関税政策により、米国や中国では輸入原料に対する追加関税等が継続することを前提に、販売価格の見直しや原料調達最適化を通じたコスト低減等を反映しております。

なお、上記の連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる可能性があります。修正が必要となりました場合には速やかにお知らせいたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移及び国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,333	35,590
受取手形	544	103
売掛金	45,023	50,281
電子記録債権	2,784	2,442
商品及び製品	30,964	31,700
仕掛品	298	164
原材料及び貯蔵品	24,193	29,328
その他	4,102	5,607
貸倒引当金	△207	△201
流動資産合計	126,038	155,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	83,782	89,542
減価償却累計額	△52,143	△56,296
建物及び構築物（純額）	31,638	33,246
機械装置及び運搬具	73,819	78,175
減価償却累計額	△62,170	△66,097
機械装置及び運搬具（純額）	11,648	12,078
工具、器具及び備品	16,965	18,654
減価償却累計額	△13,993	△15,229
工具、器具及び備品（純額）	2,971	3,425
土地	8,342	8,507
使用権資産	3,194	3,887
減価償却累計額	△745	△1,114
使用権資産（純額）	2,448	2,773
建設仮勘定	8,032	11,050
有形固定資産合計	65,083	71,081
無形固定資産		
投資その他の資産	4,710	4,922
投資その他の資産		
投資有価証券	24,433	23,204
出資金	114	159
長期貸付金	707	583
退職給付に係る資産	2,644	2,372
繰延税金資産	3,093	3,279
その他	2,071	2,034
貸倒引当金	△469	△479
投資その他の資産合計	32,595	31,152
固定資産合計	102,388	107,157
資産合計	228,427	262,174

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,935	21,884
短期借入金	23,944	31,978
1年内返済予定の長期借入金	9,464	6,535
未払法人税等	815	2,875
賞与引当金	2,095	2,269
役員賞与引当金	42	61
その他	13,769	14,770
流動負債合計	69,068	80,375
固定負債		
長期借入金	13,327	19,554
リース債務	2,252	2,640
繰延税金負債	2,209	1,841
役員退職慰労引当金	21	18
訴訟損失引当金	156	470
退職給付に係る負債	9,606	9,911
その他	906	967
固定負債合計	28,479	35,404
負債合計	97,547	115,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,248	9,248
資本剰余金	8,389	8,412
利益剰余金	89,919	101,014
自己株式	△1,652	△1,614
株主資本合計	105,906	117,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,139	10,125
繰延ヘッジ損益	4	△4
為替換算調整勘定	10,920	16,261
退職給付に係る調整累計額	1,083	758
その他の包括利益累計額合計	23,148	27,141
非支配株主持分	1,825	2,191
純資産合計	130,880	146,394
負債純資産合計	228,427	262,174

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	195,940	229,207
売上原価	139,463	151,810
売上総利益	56,476	77,397
販売費及び一般管理費	54,160	62,055
営業利益	2,316	15,341
営業外収益		
受取利息	127	103
受取配当金	557	559
持分法による投資利益	—	668
為替差益	1,993	—
その他	512	560
営業外収益合計	3,190	1,891
営業外費用		
支払利息	565	714
持分法による投資損失	140	—
為替差損	—	566
貸倒損失	—	419
その他	92	221
営業外費用合計	799	1,922
経常利益	4,707	15,311
特別利益		
固定資産売却益	7	13
投資有価証券売却益	852	2,709
補助金収入	—	26
その他	90	20
特別利益合計	950	2,770
特別損失		
固定資産処分損	77	58
減損損失	506	—
固定資産圧縮損	—	26
訴訟損失引当金繰入額	151	304
その他	11	1
特別損失合計	747	391
税金等調整前当期純利益	4,911	17,690
法人税、住民税及び事業税	1,707	3,799
法人税等調整額	381	239
法人税等合計	2,088	4,038
当期純利益	2,822	13,651
非支配株主に帰属する当期純利益	124	326
親会社株主に帰属する当期純利益	2,698	13,325

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	2,822	13,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	766	△1,013
繰延ヘッジ損益	2	△9
為替換算調整勘定	5,164	5,221
退職給付に係る調整額	1,654	△323
持分法適用会社に対する持分相当額	130	273
その他の包括利益合計	7,719	4,147
包括利益	10,541	17,799
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	10,336	17,318
非支配株主に係る包括利益	205	481

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,248	8,384	88,778	△1,711	104,700
当期変動額					
剰余金の配当			△1,557		△1,557
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,698		2,698
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		5		62	67
その他					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	5	1,141	59	1,205
当期末残高	9,248	8,389	89,919	△1,652	105,906

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	10,372	1	5,705	△569	15,510	1,742	121,953
当期変動額							
剰余金の配当							△1,557
親会社株主に帰属する 当期純利益							2,698
自己株式の取得							△3
自己株式の処分							67
その他							—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	766	2	5,214	1,653	7,637	83	7,720
当期変動額合計	766	2	5,214	1,653	7,637	83	8,926
当期末残高	11,139	4	10,920	1,083	23,148	1,825	130,880

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,248	8,389	89,919	△1,652	105,906
当期変動額					
剰余金の配当			△2,240		△2,240
親会社株主に帰属する 当期純利益			13,325		13,325
自己株式の取得				△7	△7
自己株式の処分		22		45	68
その他			10		10
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	22	11,094	37	11,154
当期末残高	9,248	8,412	101,014	△1,614	117,061

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	11,139	4	10,920	1,083	23,148	1,825	130,880
当期変動額							
剰余金の配当							△2,240
親会社株主に帰属する 当期純利益							13,325
自己株式の取得							△7
自己株式の処分							68
その他							10
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△1,013	△9	5,341	△325	3,993	366	4,359
当期変動額合計	△1,013	△9	5,341	△325	3,993	366	15,514
当期末残高	10,125	△4	16,261	758	27,141	2,191	146,394

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,911	17,690
減価償却費	7,860	8,114
減損損失	506	—
貸倒損失	—	419
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△143	△30
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	412	276
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△44	△168
受取利息及び受取配当金	△685	△662
支払利息	565	714
投資有価証券売却損益 (△は益)	△852	△2,709
固定資産処分損益 (△は益)	70	45
固定資産圧縮損	—	26
補助金収入	—	△26
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,931	△1,972
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,675	△3,786
仕入債務の増減額 (△は減少)	△357	1,531
その他	459	1,183
小計	11,447	20,645
利息及び配当金の受取額	684	724
利息の支払額	△609	△691
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,510	△1,781
補助金の受取額	—	26
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,011	18,922
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,041	△11,302
有形固定資産の売却による収入	2	21
無形固定資産の取得による支出	△1,639	△994
投資有価証券の取得による支出	△20	△19
投資有価証券の売却による収入	1,048	3,055
貸付けによる支出	△107	△138
貸付金の回収による収入	76	296
定期預金の増減額 (△は増加)	—	△4
その他	△136	△39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,818	△9,127

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,567	6,789
長期借入れによる収入	7,900	12,800
長期借入金の返済による支出	△7,862	△9,808
自己株式の取得による支出	△3	△7
配当金の支払額	△1,556	△2,236
非支配株主への配当金の支払額	△122	△114
その他	△375	△539
財務活動によるキャッシュ・フロー	△453	6,882
現金及び現金同等物に係る換算差額	624	573
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,364	17,251
現金及び現金同等物の期首残高	14,969	18,333
現金及び現金同等物の期末残高	18,333	35,585

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に香料を製造・販売しており、提出会社、国内子会社、在外子会社はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各会社において戦略を立案し、事業活動を展開しております。

各会社を報告セグメントとした場合、非常に多数の報告セグメントが開示されることとなるため、経済的特徴や製品及びサービスの内容等を鑑み、当社は、地域別に「日本」「米州」「欧州」及び「アジア」の4つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、香料事業の製造・販売を主な事業内容として、さらに各事業に関連する研究及び不動産賃貸、その他の活動を展開しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
香料事業 (注) 3	70,929	50,329	33,263	40,008	194,530	—	194,530
顧客との契約から生じる収益	70,929	50,329	33,263	40,008	194,530	—	194,530
その他の収益 (注) 4	1,409	—	—	—	1,409	—	1,409
外部顧客への売上高	72,338	50,329	33,263	40,008	195,940	—	195,940
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,899	362	3,651	324	20,237	△20,237	—
計	88,237	50,692	36,914	40,332	216,177	△20,237	195,940
セグメント利益又は損失 (△)	1,359	159	△1,247	2,220	2,492	△176	2,316
セグメント資産	138,358	36,931	36,646	41,247	253,183	△24,756	228,427
その他の項目							
減価償却費	4,039	774	1,605	1,441	7,860	—	7,860
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	5,080	1,478	2,790	1,110	10,459	—	10,459

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△176百万円には、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額469百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△326百万円、及びその他△319百万円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△24,756百万円には、セグメント間取引に係る内部取引の調整額△23,260百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△2,040百万円、及びその他544百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 香料事業はフレーバー、フレグランス、アロマイングリディエント、ファインケミカルの製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

4. その他の収益は、その他不動産事業に係る賃貸収入等で構成されております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
香料事業(注) 3	72,144	66,535	39,324	49,794	227,799	—	227,799
顧客との契約から生じる収益	72,144	66,535	39,324	49,794	227,799	—	227,799
その他の収益(注) 4	1,408	—	—	—	1,408	—	1,408
外部顧客への売上高	73,552	66,535	39,324	49,794	229,207	—	229,207
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,333	576	3,798	439	27,147	△27,147	—
計	95,885	67,112	43,122	50,234	256,355	△27,147	229,207
セグメント利益	4,478	2,582	2,455	4,949	14,466	875	15,341
セグメント資産	156,609	40,445	40,117	50,518	287,691	△25,517	262,174
その他の項目							
減価償却費	3,687	1,023	1,770	1,633	8,114	—	8,114
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,295	896	2,478	2,128	11,799	—	11,799

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額875百万円には、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額523百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額766百万円、及びその他△413百万円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△25,517百万円には、セグメント間取引に係る内部取引の調整額△24,555百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△1,309百万円、及びその他347百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 香料事業はフレーバー、フレグランス、アロマイングリディエーツ、ファインケミカルの製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

4. その他の収益は、その他不動産事業に係る賃貸収入等で構成されております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	6,627円13銭	7,398円65銭
1株当たり当期純利益	138円61銭	683円89銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,698	13,325
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,698	13,325
普通株式の期中平均株式数 (千株)	19,466	19,484

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当連結会計年度末 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	130,880	146,394
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	1,825	2,191
(うち非支配株主持分 (百万円))	(1,825)	(2,191)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	129,054	144,203
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	19,473	19,490

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2025年3月3日開催の取締役会において、中国江蘇省張家港市に新会社を設立することについて決議し、2025年4月7日に新会社を設立いたしました。

詳細につきましては、2025年3月3日に公表しました「海外子会社(特定子会社)設立に関するお知らせ」をご参照ください。

(株式分割)

当社は、2025年4月28日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議いたしました。

詳細につきましては、2025年4月28日に公表しました「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。